

項目	内容
名称	ヨーロッパグリ、セイヨウグリ [英]European Chestnut、 Spanish Chestnut [学名]Castanea sativa Mill.
概要	ヨーロッパグリは、地中海東部地域原産のブナ科の落葉樹で、高さ30 m程度に生長する。果実は、焼き栗や茹で栗、スープ、ピューレ、砂糖漬け等にして利用されている。日本では野生種としてシバグリが自生し、栽培種としてはニホングリが分布しているが、どちらの品種もヨーロッパグリとは別種である。また、天津甘栗として焼き栗などにされるチュウゴクグリも別種である。
法規・制度	■ 食薬区分 「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・タンニン (エラジタンニン、ペダンキュラギン、テリマグランジン、カスアリクチン、ポテンチリン、カスタラジン、ベスカラジン) 、フラボノイド (ルチン、クエルシトリン、ミリセチン) 、没食子酸、エラグ酸、クロロゲン酸などを含む (101) (PMID:20564434) (PMID:18793273)。
分析法	・樹皮に含まれるタンニンをHPLC-DAD-MSで分析した報告がある (PMID:24679783)。 ・樹皮に含まれるフェノール化合物をHPLC-DAD-MSで分析した報告がある (PMID:23533692)。

- ・心材に含まれるフェノール化合物を HPLC-DAD、HPLC-DAD/ESI-MSで分析した報告がある ([PMID:20687564](#))。
- ・花に含まれるフェノール化合物をHPLCで同定した報告がある ([PMID:24822186](#))。
- ・葉に含まれるフェノール化合物を HPLCで同定した報告がある ([PMID:18793273](#))。

有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
ヒトの免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。

参考文献

- (22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第2版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳
(30) 「医薬品の範囲に関する基準」 (別添2、別添3、一部改正について)
(65) Cochran Library
(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)
(101) PDR for Herbal Medicines Fourth Edition, Thomson
[\(PMID:18793273\) Basic Clin Pharmacol Toxicol. 2008 Nov;103\(5\):461-7.](#)
[\(PMID:24679783\) Food Chem. 2014 Aug 15;157:290-5.](#)
[\(PMID:23533692\) Oxid Med Cell Longev. 2013;2013:471790.](#)
[\(PMID:20687564\) J Agric Food Chem. 2010 Sep 8;58\(17\):9631-40.](#)
[\(PMID:24822186\) Biomed Res Int. 2014;2014:232956.](#)
[\(PMID:18793273\) Basic Clin Pharmacol Toxicol. 2008 Nov;103\(5\):461-7.](#)
[\(PMID:8564626\) Ann Allergy Asthma Immunol. 1996 Jan;76\(1\):37-40.](#)